

第65期 中間報告書

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで



analyze



サンメッセ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第65期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の決算を行いましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。

平成21年12月



代表取締役会長

田中良孝



代表取締役社長

田中義一

C O N T E N T S

株主の皆様へ	1
営業の概況	2
Sun Messe News	3
財務の状況	5
業績の推移	5

製品部門別の概況	6
株式の情報	7
会社の概況	8
株主メモ	8



設備の合理化投資を図るとともに、顧客開拓や深耕営業、更なるコスト低減を推進してまいります。

売上高	60億18百万円
営業損失	2億29百万円
経常損失	1億98百万円
中間純損失	1億76百万円

当中間期におけるわが国経済は、昨年秋以降の世界的な金融危機を背景とした景気後退の影響を受け、一部に回復傾向が見られたものの、企業収益や設備投資が減少したほか、依然として雇用・所得環境は厳しさを増しており、個人消費は低迷するなど、先行き不透明なまま推移いたしました。

印刷業界におきましては、企業業績の後退による広告宣伝費の圧縮や、原材料価格の高止まり等の影響を受けるなど、経営環境は極めて厳しい状況が続きました。

このような事業環境の中で当社は、「業績向上の年」を会社の年度方針として、設備の合理化投資を図るとともに、顧客開拓や深耕営業、更なるコスト低減を推進してまいりました。

しかしながら、景気低迷により得意先各社において広告宣伝費が大幅に抑制されたことや、受注競争の一層の激化により受注単価が更に下落したことなどの影響により、予想以上に厳しい結果となりました。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログや折込チラシなどが前中間期を下回り45億8百万円（前年同期比17.3%減）、出版印刷物は7億90百万円（同13.3%減）、包装印刷物は7億19百万円（同2.1%増）となり、当社の主力分野である一般商業印刷物が前年実績を大幅に下回りました。

以上の結果、売上高は60億18百万円（前年同期比14.9%減）、営業損失は2億29百万円（前年同期は営業損失31百万円）、経常損失は1億98百万円（前年同期は経常利益18百万円）、中間純損失は1億76百万円（前年同期は中間純利益13百万円）となりました。

なお、当中間期の配当金につきましては、11月4日開催の取締役会におきまして、1株当たり3円と決めさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※「中間（期）」は「（第2）四半期」と表記されることになっておりますが、「中間（期）」と表記しております。（以下同）



●A横全判オフセット輪転印刷機 更新

8月、本社工場に三菱重工業社製のA横全判オフセット輪転印刷機「LITHOPIA MAX+ AY1-800」を導入いたしました。この機械は、約20年間稼動していた「LITHOPIA MAX AY1-600」の更新機として導入したのですが、損紙低減、動力低減、メンテナンスの簡素化、低騒音化が図られています。そのほか、「のり綴じ製本（背表紙に針金を使わない製本）」ができ、そのうち12ページの「のり綴じ製本」は、オフセット輪転印刷機では日本初の導入となりました。今回、オフセット輪転印刷機での「のり綴じ製本」が可能になったことにより、当社では、3つの機械（折機・中綴じ機・輪転印刷機）でそれぞれ特徴を持った「のり綴じ製本」ができるようになりました。

また、同様に約20年間稼動していたB縦半裁オフセット輪転印刷機も、小森コーポレーション社製のB縦半裁オフセット輪転印刷機「システム35S」の更新が10月に行われ、オフセット輪転印刷機、計8台（A列、B列含め）体制で大型受注に対応していきます。



特長

「MAX-Saver」

異速制御技術を駆使した「MAX-Saver」により、損紙低減、準備時間を短縮。

シャフトレスドライブ採用

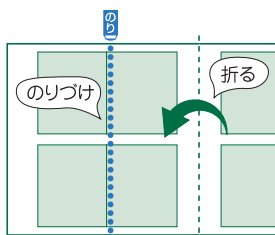
動力低減、印刷時間短縮、メンテナンスの容易化、低騒音化を実現。

さらに美しい印刷物に

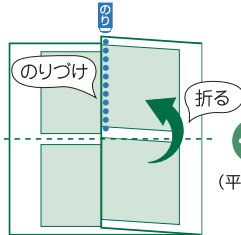
印刷クオリティや生産性が高まり、速く美しく刷り上げることができます。

●三菱MAX+ AY1-800

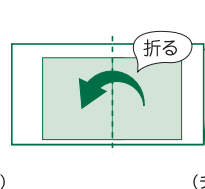
12ページの のり綴じ製本の 仕組み



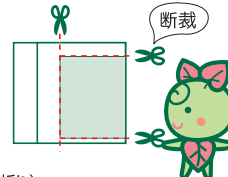
→
(三角板折り)



→
(平行折り)



→
(チョッパー折り)



●マルチブックングシステム 導入

昨年、当社は、企業や個人が持つ機密・個人情報をデータ加工から印刷、封入、発送まで一貫して受注するため、指静脈認証などの最先端セキュリティシステムを設置した専用ルーム（IPSルーム）をつくり、封入封緘時にもCCDカメラにて誤封入防止をするなど、セキュリティの高い印刷物に対応してきました。

今回、新たに「両面連帳プリンタ」「ブックングマシン」を導入し、これまでできなかった税金や社会保険料のコンビニ収納など、冊子と1枚ものが混在する複雑な帳票の組み合わせを自在に、また正確に行うことが可能となり、かつ一人ひとりに合わせた印字、封入、封緘を厳重なセキュリティの中で行うことができるようになりました。

なお、当社では9月3日から4日にかけて、お客様に向けて内覧会「テクニカル マルチブックング エキシビション」を開催し、設備と独自システムをアピールしました。

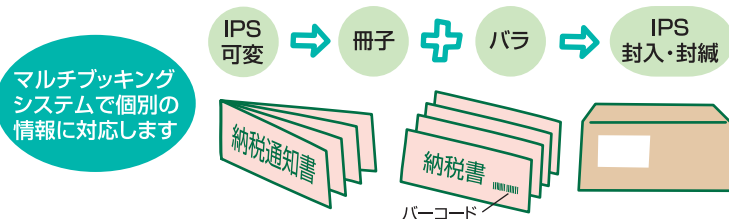
このマルチブックングシステムの構築により、地方自治体などへの拡販を目指していきます。

※コンビニ収納・・・地方自治体などの税金や社会保険料などの支払いをコンビニエンスストアで納付すること。



●GBS-1650

コンビニ収納システム



●「トキめき新潟国体」 軟式野球競技で5位入賞

9月26日から10月6日（軟式野球競技は9月27日から9月30日）に開催された「トキめき新潟国体」に当社野球部が岐阜県代表として出場し、各地域ブロックを勝ち抜いてきた強豪32チームの中、5位入賞をしました。





Report

財務の状況

貸借対照表

	第65期中間期 (平成21年9月30日現在)	第64期期末 (平成21年3月31日現在)
資 産 の 部		
流 動 資 産	5,362	5,502
現金及び預金	1,937	1,272
受取手形	924	949
売掛金	1,782	2,497
有価証券	100	200
たな卸資産	514	460
繰延税金資産	125	167
その他	44	37
貸倒引当金	△ 66	△ 83
固 定 資 産	12,661	12,422
有形固定資産	9,499	9,381
建物	2,413	2,471
機械及び装置	2,906	2,755
土地	3,832	3,840
その他	346	313
無形固定資産	87	68
投資その他の資産	3,074	2,972
投資有価証券	2,058	2,017
繰延税金資産	785	717
その他	485	505
貸倒引当金	△ 254	△ 267
資 産 合 計	18,023	17,925

(単位／百万円)

	第65期中間期 (平成21年9月30日現在)	第64期期末 (平成21年3月31日現在)
負 債 の 部		
流 動 負 債	5,349	5,127
支払手形	311	376
買掛金	1,294	1,511
短期借入金	2,290	2,120
1年内返済予定の長期借入金	100	50
未払法人税等	14	15
賞与引当金	189	274
設備関係未払金	507	51
その他	643	729
固 定 負 債	2,442	2,402
長期借入金	50	100
退職給付引当金	1,963	1,926
役員退職慰労引当金	265	269
その他	164	107
負 債 合 計	7,792	7,530
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	9,969	10,198
資本金	1,236	1,236
資本剰余金	1,049	1,049
利益剰余金	8,089	8,317
自己株式	△ 405	△ 405
評価・換算差額等	261	196
純 資 産 合 計	10,231	10,394
負債・純資産合計	18,023	17,925

損益計算書

(単位／百万円)

	第65期中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	第64期中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
売上高	6,018	7,069
売上原価	5,095	5,786
売上総利益	922	1,282
販売費及び一般管理費	1,151	1,313
営業利益	△ 229	△ 31
営業外収益	68	89
営業外費用	37	39
経常利益	△ 198	18
特別利益	56	57
特別損失	93	21
税引前中間純利益	△ 235	54
法人税、住民税及び事業税	5	22
法人税等調整額	△ 64	17
中間純利益	△ 176	13

キャッシュ・フロー計算書

(単位／百万円)

	第65期中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	第64期中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	594	555
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 32	△ 23
財務活動によるキャッシュ・フロー	82	△ 8
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	644	523
現金及び現金同等物の期首残高	1,242	1,022
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,887	1,546

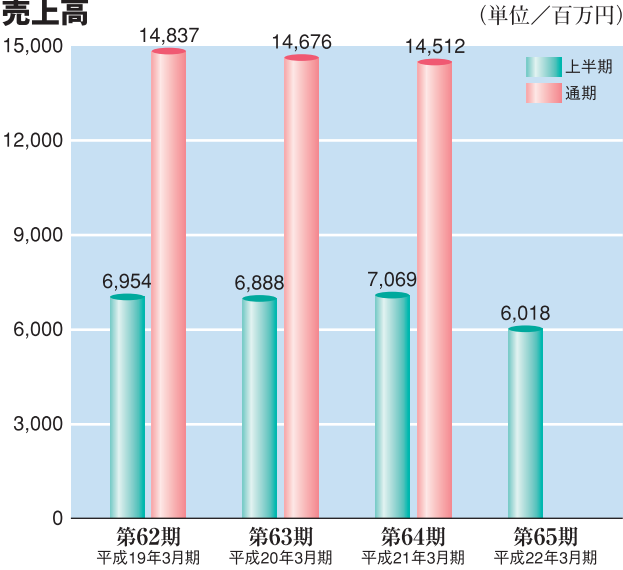
株主資本等変動計算書

(単位／百万円)

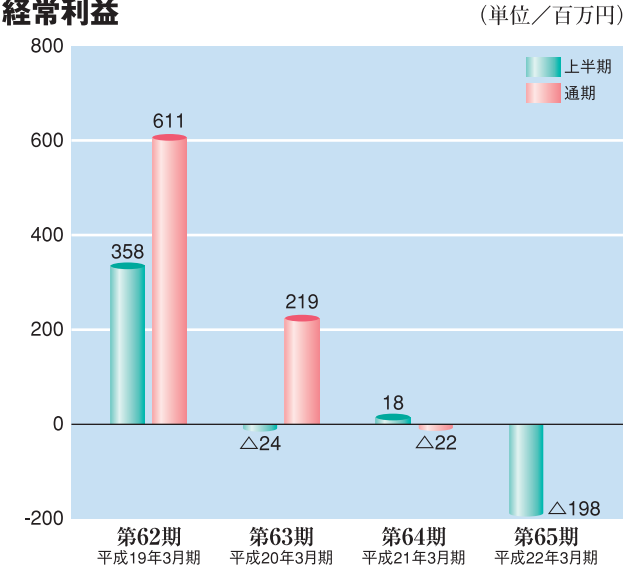
	第65期中間期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）							第64期中間期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）						
	株 主 資 本					評価・換算 差額等	純資産 合計	株 主 資 本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計			資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計		
前 期 末 残 高	1,236	1,049	8,317	△ 405	10,198	196	10,394	1,236	1,049	8,567	△ 405	10,448	507	10,955
中間期中の変動額														
剰余金の配当			△ 51		△ 51		△ 51			△ 51		△ 51		△ 51
中 間 純 利 益			△176		△176		△176			13		13		13
自己株式の取得											△ 0	△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額（純額）						65	65						△158	△158
中間期中の変動額合計	—	—	△228	—	△228	65	△163	—	—	△38	△ 0	△38	△158	△196
中 間 期 末 残 高	1,236	1,049	8,089	△ 405	9,969	261	10,231	1,236	1,049	8,529	△ 405	10,410	349	10,759

業績の推移

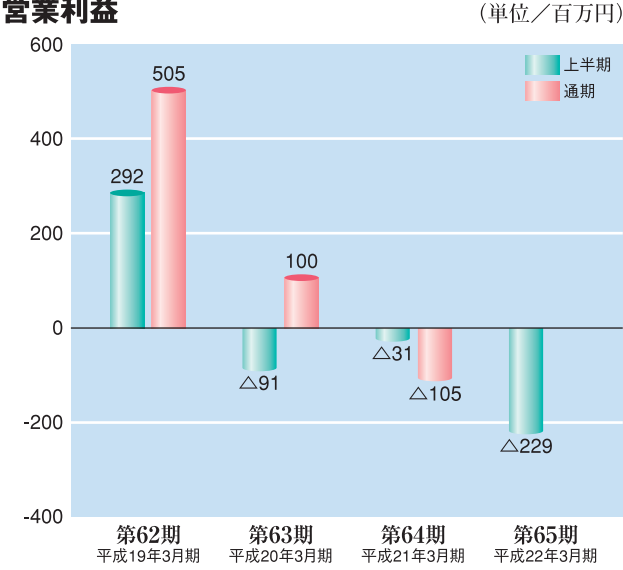
売上高



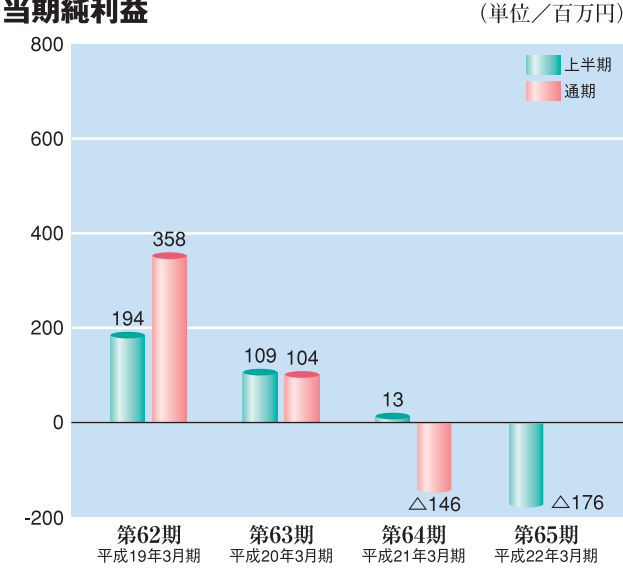
経常利益



営業利益



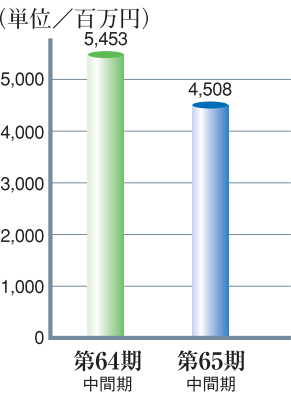
当期純利益



製品部門別の概況

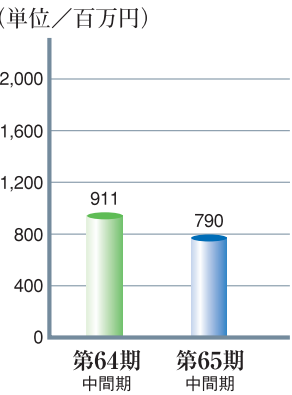
商業印刷

商業印刷物では、企業の広告宣伝費の圧縮傾向が強まり、カタログ、折込チラシなどが減少し、売上は前中間期を下回りました。



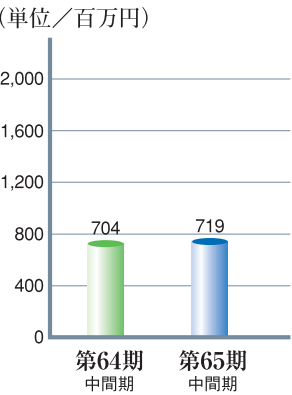
出版印刷

出版印刷物では、引き続き出版市場全体が減少傾向で推移し、取扱説明書、書籍等が減少し、売上は前中間期を下回りました。

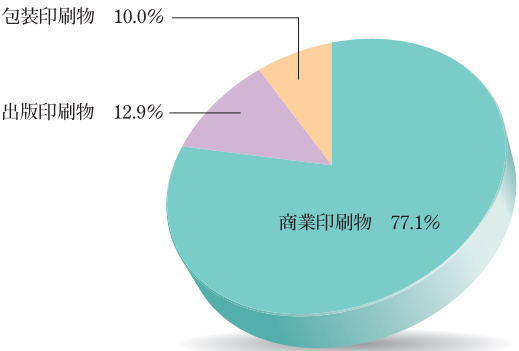


包装印刷

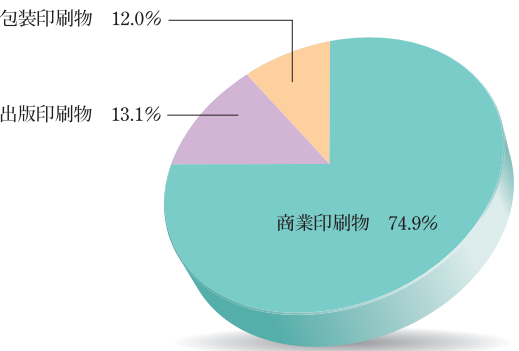
包装印刷物では、環境意識の高まりから省包装化が進んでいますが、提案型営業を積極的に行うことにより、パッケージなどが増加し、売上は前中間期を上回りました。



売上高構成比



第64期中間期



第65期中間期

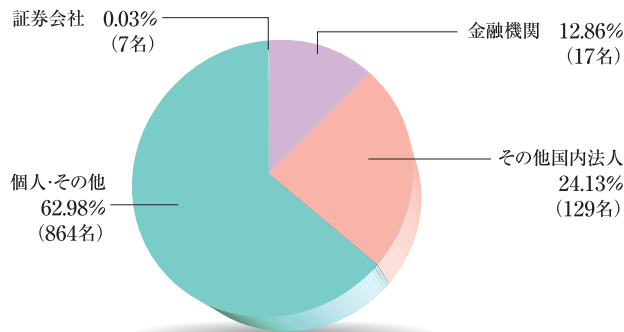


株式の状況（平成21年9月30日現在）

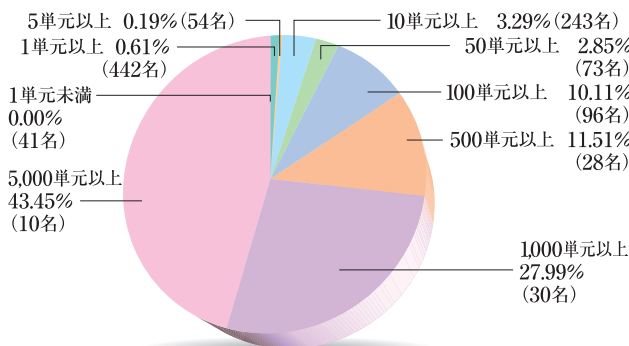
①発行可能株式総数	60,000,000株
②発行済株式の総数	17,825,050株
③株主数	1,017名

株式分布状況

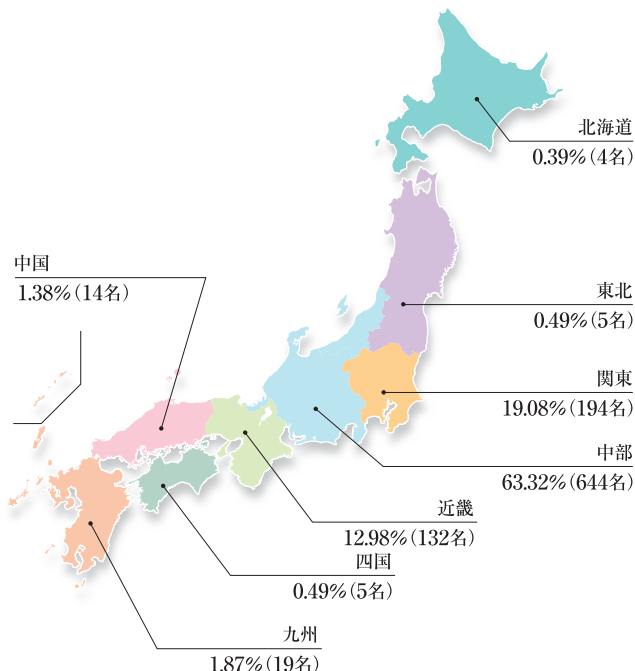
所有者別株式分布状況（株式数比率）



所有数別株式分布状況（株式数比率）

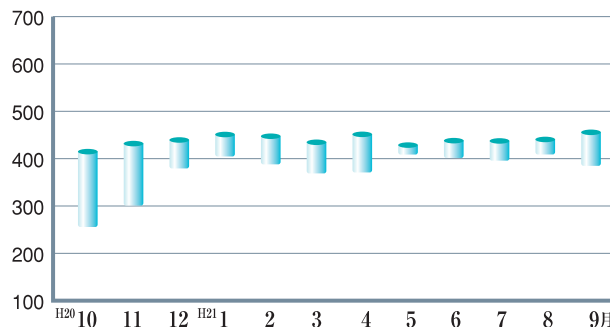


地域別株主数（株主数比率）



（注）比率は小数点以下第三位を四捨五入しております。

株価推移（単位／円）





会社概要 (平成21年9月30日現在)

商 号	サンメッセ株式会社
設 立	昭和21年9月20日
資 本 金	1,236,114千円
従 業 員 数	746名(他社への出向者、嘱託、パートは含まれておりません)

主要な事業内容

一般商業印刷を中心に出版印刷、包装印刷を営む総合印刷会社。得意先の希望する印刷物の企画、デザイン、製版、印刷、製本、トムソン加工、製袋、表面加工等に至る設備を装備した一貫生産。WebサイトやDVDなどのコンテンツ制作、デジタルアーカイブ作成等、マルチメディア製品の企画開発。

役員

取締役会長	*田 中 良 幸	
取締役副会長	*田 中 勝 英	
取締役社長	*田 中 義 一	
取締役	木 村 伸 男	執行役員監査室長
取締役	松 井 巖	執行役員営業本部長 兼 公共営業部長
取締役	長 井 芳 郎	執行役員営業副本部長 兼 名古屋営業部長
取締役	水 谷 和 則	執行役員営業副本部長 兼 営業開発部長
取締役	田 中 尚一郎	執行役員東京営業部長
取締役	今 井 稔	執行役員購買本部長
取締役	竹 林 啓 路	執行役員製造本部長
常勤監査役	吉 野 銑 城	
監査役	藤 塚 清 治	税理士
監査役	加 藤 文 夫	税理士
監査役	伊 藤 暁	

*は、代表取締役であります。

本社および事業所

本 社	岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5-1
支 店	東 京 支 店(東京都江東区)
	赤 坂 支 店(東京都港区)
	大 阪 支 店(大阪市中央区)
	名古屋支店(名古屋市中区)
	岡 崎 支 店(愛知県岡崎市)
	愛 岐 支 店(愛知県一宮市)
	岐 阜 支 店(岐阜県岐阜市)
	三 重 支 店(三重県桑名市)
	滋 賀 支 店(滋賀県彦根市)
営 業 所	京都営業所(京都市中京区)
研 究 所	サンメッセ情報館(岐阜県大垣市)
工 場	本社工場(大垣市)・中工場(大垣市)・西工場(大垣市)
系列会社	日本イベント企画株式会社(岐阜県岐阜市)

株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月下旬
定時株主総会基準日	毎年3月31日(議決権行使株主確定日)
期 末 配 当 基 準 日	毎年3月31日
中 間 配 当 基 準 日	毎年9月30日
公 告 方 法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 *公告掲載のホームページアドレス http://www.sunmesse.co.jp/
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 (〒460-8685) 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部 0120-78-2031(フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

(お知らせ)

■特別口座について

株券電子化に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主様のご所有株式は、当社が中央三井信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。特別口座の詳細につきましては、上記の中央三井信託銀行にお問い合わせ下さい。

■株式に関する住所変更等のご照会及びお届出について

株式に関するお手續(住所、姓名などの変更、配当金の振込方法・振込先の変更、単元未満株式の買取請求など)のご照会及びお届出につきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、上記の中央三井信託銀行にお問い合わせ下さい。

■配当金のお受け取り方法について

株券電子化により、従来の配当金領収証による受領方式及び配当金振込口座指定方式に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で保有しているすべての銘柄の配当金のお受け取りや証券会社の口座でもお受け取りが可能となりました。お手続きにつきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、上記の中央三井信託銀行にお問い合わせ下さい。

analyze (分析する)

当社は、平成21年度の会社方針を「業績向上の年」としております。その方針のもと「科学的分析でムダ・ムラ・ムリをカット」を目指しております。

●ホームページのご案内

サンメッセのホームページでは、企業情報などに関する詳しい情報をご覧いただけます。IR情報（投資家様向け情報）にも、ダイレクトでアクセスできますので、こちらもどうぞご利用下さい。

サンメッセ・ホームページアドレス
<http://www.sunmesse.co.jp/>

トップページ

<http://www.sunmesse.co.jp/>



IR情報サイト

<http://www.sunmesse.co.jp/ir/index.html>



人・物・情報を集積・発信 印刷を核に、情報社会に貢献します

サンメッセ株式会社



JQA-EM1779
本社・本社工場
中工場・西工場



JQA-QM3742
本社工場
中工場・西工場



環境にやさしい大豆油
インキを使用しています。



環境にやさしい水なし平版
印刷を採用しています。